

名譽市民第2号に

山田敬藏氏

大館市名誉市民に山田敬蔵氏が決定しました。市では、四月一日挙行の市制施行五十周年記念式典において、山田氏に称号、名誉市民章、功労一時金などを贈り、その功績をたたえます。



山田敬藏氏(やまだけいぞう)

昭和2年11月30日生まれ、73歳
現在神奈川県川崎市に在住

功績の概要

昭和2年、大館町字新地にて出生。昭和24年東京国体に県代表としてマラソンに初出場。以来、勤務のかたわらトレーニングに励み、念願かなつて昭和27年ヘルシンキオリンピックのマラソン競技日本代表として出場(26位)。翌28年4月、世界的有名なボストンマラソンに当時の世界記録で見事優勝を果たしました。氏の偉業は、戦後の復興期の日本国民に大きな夢と希望を与え、マラソンに打ち込むその真摯な姿は「心臓破りの丘」として映画にもなりました。

また、氏の栄誉をたたえ、昭和28年から開催されている「山田記念ロードレース大会」は、今では全国のランナーが参加する大館市のビッグイベントとして定着しています。



昭和56年11月3日指定



昭和42年10月31日指定



昭和29年7月1日制定

大館市の「大」の字を両翼に広げた形に作図し、「館」を「橋」に見立てて配し、大館市の飛躍発展と伸びゆく郷土を象徴したものです。

平成4年4月	6月	公共下水道の一部供用開始
平成5年1月	3月	湯夢湯夢の里温水プールオーブン
平成5年1月	4月	総合福祉センターオープン
平成5年1月	4月	名誉市民第1号に石田博英氏が選ばれる
平成5年1月	4月	指定ごみ袋によるごみ分別収集を開始
平成5年1月	4月	秋田職業能力開発短期大学校開校
平成6年3月	8月	県北16市町村が米代川流域地方拠点都市地域に指定
平成6年3月	10月	大冷害、県北地域の米作況指数69
平成6年3月	12月	世界遺産に白神山地が登録
平成6年7月	7月	市立総合病院で外来部門院外処方を全面実施
平成6年9月	9月	小坂鉄道小坂線の旅客部門の営業廃止
平成7年1月	11月	首都圏在住者による「太館ぶるさと会」発足
平成7年3月	11月	兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）
平成8年3月	3月	雪沢中学校を廃校し、東中学校へ統合
平成8年4月	4月	道の駅「やたて峠」オープン
平成8年4月	4月	秋田桂城短期大学開学
平成9年1月	5月	大館郷土博物館開館
平成9年8月	8月	新真中橋開通
平成10年4月	4月	渋谷郵便局で第1回秋田大館フェア開催
平成10年4月	4月	大館樹海ドームオープning
平成10年7月	7月	休日夜間急患センター開設
平成11年4月	12月	長走風穴館開館
平成11年7月	7月	大館能代空港開港
平成12年4月	8月	大館西道路・大館南バイパス開通
平成12年11月	11月	情報公開条例、環境基本条例・環境保全条例施行
平成13年1月	1月	桜橋館が国の登録有形文化財に指定
平成13年3月	3月	北部シルバー工リアの第1期工事完了
平成13年3月	3月	県北部エコタウン計画が国より承認される
平成13年4月	4月	介護保険制度開始
平成13年8月	8月	環境マネジメントシステムがISO14001認証取得
平成13年12月	12月	都市計画道路大館駅東大館線が大館駅貫通
平成14年1月	1月	渋谷区と大館市が災害時相互応援協定を締結
平成14年3月	3月	松木地下道開通
平成14年3月	3月	名誉市民第2号に山田敬蔵氏が選ばれる
平成14年3月	3月	コンボストセンター完成